

第2回全日本 WMKO マーシャルアーツ (武道)空手道選手権大会 '24拳真祭ワールド空手グランプリ

1. フルコンタクト空手部門 2. 硬式空手道部門・3. 型部門(自由型)

4. フルコン 2 ウェイシステム部門・5. 硬式空手 2 ウェイシステム部門

6. 新(硬式)ルール名称「ケイオス-MAX」※ヘルメット(K-プロ面, スーパーセーフ面)のみ着用の
キックボクシングルール(アマチュアのみ参加可)

拝啓

皆様におかれましては、日々ご健勝の事とお喜び申し上げます。

今年 10 月 14 日(月曜祝日)に開催された「第 3 回 W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会」も海外空手選手団の来日も果たし、昨年に引き続きフルコンタクト空手、硬式空手、MMA 及び新(硬式)ルール「ケイオス-MAX」の各カテゴリーに、様々なスタイルの空手各会派、格闘技及び海外空手選手が大同団結した歴史的な世界大会となりました。

前回、初の新ルール「ケイオス-MAX」には初開催ながら 30 名を超える参加者を得ました。今、全日本 WMKO 大会へのエントリー依頼が多く来ております。ご参加ご検討の程宜しくお願い申し上げます。

さて、今回 12 月 1 日(日曜日)に開催する『第 2 回全日本 W.M.K.O マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会』は毎年開催する全日本大会として位置付ける事となっております。今回の全日本大会へのご参加宜しくお願い申し上げます。

多くの空手流派、団体の皆様のご賛同とご協力を得て子供達の選択肢の多い、あきらめない(ルールによる過酷な稽古と試合)空手道の普及と促進に邁進する所存でございます。

※安全対策に万全を尽くし多くの道場、団体様のご協力とご父兄の皆様のご理解を得て大会実施して参りたいと存じます。何卒、宜しくお願い申し上げます。敬具

令和 6 年 10 月吉日

大会最高審判長	羽山威行
大会審判長	内田和久
大会実行委員長	佐藤真之
大会館長代行	羽山將太
大会運営委員長	松本啓司
大会副運営委員長	羽山大基

主催 W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道連盟

主管 国際 F.S.A 拳真館空手道連盟 総本部

開催日 2024年12月1日(日曜日)

場所 東京武道館 1 階 大武道場(メインアリーナ) 大観客席使用
〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3 丁目 20-1 TEL03-5697-2111

カテゴリー

- ・フルコンタクト空手部門
- ・硬式空手部門
- ・型試合部門(自由型)
- ・フルコン 2 ウェイシステム 幼年～高校生 (4 人制トーナメント全員表彰)
- ・硬式空手 2 ウェイシステム 幼年～高校生 (4 人制トーナメント全員表彰)

2 ウェイシステム参加資格：試合経験が無い選手、又は拳歴の浅い入賞経験(過去に 3 位・準優勝・優勝)のない選手が対象。2 ウェイシステム大会での入賞実績は参加資格に関係ありませんので、過去の 2 ウェイシステム大会の入賞者も出場可能です。

「2 ウェイシステムとは、4 人だけのトーナメントを組み、1 位～3 位までの全員を表彰するシステムです。強い者だけが勝ち残る、優勝者以外が全員捨て石になる、このような考え方を是正するために作られたルールでございます。どなた様も奮ってご参加ください。」

- ・新(硬式)ルール名称「ケイオス-MAX」※ヘルメット(K-プロ面, スーパーセーフ面)のみ着用のキックボクシングルール(アマチュアのみ参加可)

※ケイオス MAX 部門も今回からトロフィーが授与されます。

表彰	優勝、準優勝者にはトロフィーと賞状を授与します。 2 ウェイシステムの優勝、準優勝者にはメダルと賞状を授与します。 ※海外の選手が参加したクラスは例外として授与します。	
時間	開場・受付 午前9時30分 開会式 午前10時30分 表彰 コート表彰式	
参加費用	フルコンタクト空手 ￥7,000 硬式空手(防具付き) ￥7,000 型試合のみ ￥5,000 2 ウェイシステム (フルコンタクト空手・硬式空手) ￥6,000 ケイオス-MAX 一般 ￥7,000 ケイオス-MAX ジュニア ￥3,000 ダブルエントリー (型+組手) 組手の参加費+￥1,000 ※ダブルエントリーの選手は申込書を種目別に必ず2枚提出してください。 ※型+組手のダブルエントリーができます。今回は組手+組手のダブルエントリーは不可となります。 ※試合が重ならない様に調整しますので、奮ってご参加下さい。	
申込み締切り	<u>2024年11月5日(火)必着</u> 申込書不足分はコピーして下さい。	
申込み方法	所定の申込書に記入捺印の上、参加費と共に<u>必ず現金書留で郵送してください。</u> 参加費は団体責任者が一括して参加申込み用紙を、現金書留にて締切日までに郵送してください。申込用紙のみ、参加費のみ、メール又はFAXのみの申込みは受け付けません。	
注意事項	① 選手は事前に健康診断を必ず受診してください(診断書提出不要)。 ② スポーツ保険に各自加入してください。(保険は4月での更新の場合が多いのでご注意ください)また、試合当日は万一のため健康保険証の持参をお勧めいたします。 ③ セCONDは2名とし、正装にてお願いします。また、過激な応援はご遠慮下さい。 ④ 試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。 ⑤ 何らかの理由で参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡してください。 ⑥ 大会事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうとご返却出来ません。 ⑦ ゼッケンは大会当日、各団体一括でお渡しします。 ⑧ 審判員・スタッフには昼食を用意致します。選手は各自ご用意ください。 ⑨ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。各種報道機関等が取材する場合がありますが、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。 ⑩ 女子クラスの道着の下へのTシャツ着用は、白色のみ認めます。 男子クラスのTシャツ着用は、禁止となります。 ⑪ 試合用マウスシールドは各自で用意し着用する。 ⑫ <u>試合開始時にファールカップがない場合は失格とします。大会側からの貸出は行ないませんので、忘れないようにご注意ください。</u> ⑬ <u>試合について選手セCONDその他の審判、主催者側への抗議、クレームは一切受け付けません。万が一あった場合は、その選手は失格とします。又、団体自体の退場もあり得ます。</u>	
送付宛先	〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-28-2 第二高円寺 603 号 「第2回全日本 WMKO 空手道大会実行委員会」宛て TEL 03-5378-6036 ※転送の場合は留守電にメッセージを入れてください 携帯 070-5029-1110 (佐藤) メール : m-satou.rb@hotmail.co.jp	

一 大会種目 一

★フルコンタクト空手ルール ジュニア部門

種目 番号	種目名	種目 番号	種目名
01.	幼年クラス男女混合【級の区分けなし】	14.	小学 5 年男子 初中級【5 級・黄帯まで】
02.	小学 1 年男子 初級【白・オレンジ帯・9 級まで】	15.	小学 5 年男子 上級【4 級・緑帯以上】(黒帯可)
03.	小学 1 年男子 中上級【8 級・青帯以上】(黒帯可)	16.	小学 5 年女子 (黒帯可)
04.	小学 1 年女子 (黒帯可)	17.	小学 6 年男子 初中級【5 級・黄帯まで】
05.	小学 2 年男子 初級【9 級・オレンジ帯まで】	18.	小学 6 年男子 上級【4 級・緑帯以上】(黒帯可)
06.	小学 2 年男子 中上級【8 級・青帯以上】(黒帯可)	19.	小学 6 年女子 (黒帯可)
07.	小学 2 年女子 (黒帯可)	20.	中学男子軽量級(50kg 未満)(黒帯可)
08.	小学 3 年男子 初級【7 級・青帯まで】	21.	中学男子中量級(60kg 未満)(黒帯可)
09.	小学 3 年男子 中上級【6 級・黄帯以上】(黒帯可)	22.	中学男子重量級(60kg 以上)(黒帯可)
10.	小学 3 年女子 (黒帯可)	23.	中学女子 (黒帯可)
11.	小学 4 年男子 初級【7 級・青帯まで】	24.	高校男子軽中量級(60kg 未満)(黒帯可)
12.	小学 4 年男子 中上級【6 級・黄帯以上】(黒帯可)	25.	高校男子重量級(60kg 以上)(黒帯可)
13.	小学 4 年女子 (黒帯可)	26.	高校女子 (黒帯可)

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★フルコンタクト空手ルール 一般男子・女子・マスターズ部門

27.	一般女子軽量級(52kg 未満)(黒帯可)	32.	(初級)白帯～青帯 一般男子重量級(70kg 以上)
28.	一般女子重量級(52kg 以上)(黒帯可)	33.	(中級)黄帯～緑帯 一般男子軽中量級(70kg 未満)
29.	マスターズの部(40 歳以上 70kg 未満)(黒帯可)	34.	(中級)黄帯～緑帯 一般男子重量級(70kg 以上)
30.	マスターズの部(40 歳以上 70kg 以上)(黒帯可)	35.	(上級)茶帯以上 一般男子上級軽中量級(70kg 未満)
31.	(初級)白帯～青帯 一般男子軽中量級(70kg 未満)	36.	(上級)茶帯以上 一般男子上級重量級(70kg 以上)

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★硬式空手道部門 (防具付き顔面突き有りポイント制ルール)

37.	幼児男女混合	44.	小学 1～2 年生女子	51.	高校生女子・一般女子
38.	小学 1 年生男子	45.	小学 3～4 年生女子	52.	シニア男子(40 歳以上)
39.	小学 2 年生男子	46.	小学 5～6 年生女子	53.	シニア女子(40 歳以上)
40.	小学 3 年生男子	47.	中学 1 年生男子	54.	一般有級男子 70kg 未満
41.	小学 4 年生男子	48.	中学 2～3 年生男子	55.	一般有級男子 70kg 以上
42.	小学 5 年生男子	49.	中学生女子	56.	一般有段男子 70kg 未満
43.	小学 6 年生男子	50.	高校生男子	57.	一般有段男子 70kg 以上

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★型部門

58.	小学 1～2 年生男女	61.	中学生男子	64.	一般女子 (16 歳以上)
59.	小学 3～4 年生男女	62.	中学生女子	65.	一般男子 (16 歳以上)
60.	小学 5～6 年生男女	63.	シニア男女混合 (50 歳以上)		

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★2 ウェイシステム（フルコンタクト空手ルール・4人制トーナメント全員表彰）

出場資格：未だ優勝、準優勝、3位入賞経験の無い選手が対象

（2ウェイシステムでの入賞経験や一回勝っただけの優勝、準優勝、3位は除く）

66.	幼年男女混合【級の区分けなし】	77.	小学5年男子 上級（4級緑帯～有段）
67.	小学1年男子【級の区分けなし】	78.	小学6年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯）
68.	小学2年男子【級の区分けなし】	79.	小学6年男子 上級（4級緑帯～有段）
69.	小学1・2年女子【級の区分けなし】	80.	小学5・6年女子 初級（無級白帯～7級青帯）
70.	小学3年男子 初級（無級白帯～9級オレンジ帯）	81.	小学5・6年女子 中上級（6級黄帯～有段）
71.	小学3年男子 中上級（8級青帯～有段）	82.	中学男子 軽中量級(50kg 未満)
72.	小学4年男子 初級（無級白帯～7級青帯）	83.	中学男子 重量級(50kg 以上)
73.	小学4年男子 中上級（6級黄帯～有段）	84.	中学女子
74.	小学3・4年女子 初級（無級白帯～7級青帯）	85.	高校男子 軽中量級(60kg 未満)
75.	小学3・4年女子 中上級（6級黄帯～有段）	86.	高校男子 重量級(60kg 以上)
76.	小学5年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯）	87.	高校女子

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★2 ウェイシステム（硬式空手ルール・4人制トーナメント全員表彰）

出場資格：未だ優勝、準優勝、3位入賞経験の無い選手が対象

（2ウェイシステムでの入賞経験や一回勝っただけの優勝、準優勝、3位は除く）

88.	幼年男女混合	98.	小学5年男子 上級（4級緑帯～有段）
89.	小学1年男子	99.	小学6年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯）
90.	小学2年男子	100.	小学6年男子 上級（4級緑帯～有段）
91.	小学1・2年女子	101.	小学5・6年女子
92.	小学3年男子 初級（無級白帯～7級青帯）	102.	中学1年男子
93.	小学3年男子 中上級（6級黄帯～有段）	103.	中学2～3年男子
94.	小学4年男子 初級（無級白帯～7級青帯）	104.	中学女子
95.	小学4年男子 中上級（6級黄帯～有段）	105.	高校男子
96.	小学3・4年女子	106.	高校女子
97.	小学5年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯）		

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★ケイオス-MAX（K-プロ面着用立技打撃アマチュアルール）

107.	幼児男女混合	112.	小学5年男子	117.	小学5～6年女子
108.	小学1年男子	113.	小学6年男子	118.	中学女子
109.	小学2年男子	114.	中学男子	119.	一般女子
110.	小学3年男子	115.	小学1～2年女子	120.	一般男子 70kg 未満
111.	小学4年男子	116.	小学3～4年女子	121.	一般男子 70kg 以上

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

— 試合規約 — 【フルコンコンタクト空手ルール】

組手の勝者は、一本勝・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより決定される。

試合時間	一回戦～準々決勝	● 幼年、小学生、中学生、高校生クラス、マスターズ 本戦(1 分 30 秒)→延長(1 分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない) ● 一般女子・一般男子色帯クラス・一般男子上級クラス 本戦(2 分)→延長(1 分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない)
	準決勝、決勝戦	再延長 1 分あり→マスト方式による判定(体重判定は行わない)

1. 一本勝ち(技あり 2 本で一本) 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を 3 秒以上ダウンさせるか、相手が試合続行不可能となった場合。
3 秒以内に立ち上がった場合は「技あり」。
上段蹴り、胴廻し回転蹴りがノーガードの相手に的確に当たった場合は技あり、触れただけや、押したような蹴りは技ありを取らない。
2. 判定基準
 - A. 定められた時間内で勝敗が決着しない場合は、有効打数優勢に試合を進めたか、減点等の総合判定を主審、副審が行い、過半数を支持された者が勝者となる。
 - B. 一回戦～準々決勝戦までは延長戦でマスト方式、準決勝・決勝戦は再延長戦でマスト方式により勝敗を決する。体重判定は行わないものとする。
 - C. 「注意」「減点」「技あり」の力関係
注意 2＝減点 1 減点 1 を受けている場合は負けとなる。
減点 1 < 技あり 減点 1 を受けていても技ありを取っている場合は勝ちとなる。
注意 4 で失格。
 - D. 本戦での注意、減点は延長戦には持ち越されない。
3. 反則
 - A. 反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意 4 で失格となる。
 - B. 拳・肘による顔面殴打。
 - C. 金的蹴り、貫手による顔面・首・頭突きの攻撃。
 - D. ダウンした相手に当てたり、蹴ったとき。
 - E. 以上の他審判員が特に反則とみなしたとき。
 - F. 相手をつかんだ時。
 - G. 主審判断により、特に悪質な試合態度とみなされた時。
 - H. 掌底または拳で押すこと。
 - I. 相手を抱えたままの攻撃。先に抱えた方が反則(相手の脇に腕を入れての攻撃も不可)
 - J. 一般部は膝蹴りの際の瞬間的なヒッカケは可、但し連続で行うことは、不可。
小中高校生のつかみ・ヒッカケはすべて反則。
 - K. 技のかけ逃げ、自ら技をかけているように見せ、倒れ、相手に攻撃させない。
 - L. 頭をつけての攻撃はバッティングの反則

M. 幼年・小学生の上段膝蹴りは安全性考慮のため反則。中学生以上は認める。
4. 失格
 - A. 試合中、審判員の指示に従わない時。
 - B. 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - C. 見合ったままでの状態で 1 分以上経過した時。
 - D. 粗暴な振るまい、悪質な試合態度とみなされたとき。
 - E. 注意を 4 回受けた時。
 - F. セCOND及び選手が相手選手や特に審判に対してヤジった場合、
その選手だけでなく団体を即刻退場とする。
 - G. 軽量級、中量級で体重オーバーの際、減点か失格。
5. 正当な理由なくして試合を放棄した時。但し下記の場合は例外とする。
 - A. 大会主治医の診察を受け、その結果、試合続行不可能と見なされた時。
 - B. 試合直前または試合中、本人に関する不慮の事故(家族に何か不幸が生じた場合など)が発生し、審判長・審議委員長が協議の上、退場を許可した時。
 - C. 正当な理由なく試合を棄権及び放棄した場合は、違約金 10 万円を申し受けます。
 - D. 交流試合の為、審判によって下された判定に対する審議等の申し入れは一切できないこととします。
6. 防具
 - A. 幼年・小学生、中学生、高校生クラスはヘッドギア、拳サポーター、レッグサポーター、ファールカップ着用、中学生以上は膝サポーター着用を義務付ける。
 - B. 中学・高校女子はイサミのチェストプロテクター着用(小学校女子 3 年生から 6 年生は任意で着用)。
 - C. 一般色帯・一般女子・マスターズはパンチンググローブ(親指のみフィンガーカットグローブ可。オープンフィンガーグローブ、拳サポーターは不可)、レッグサポーター、ファールカップ着用を義務付ける。
 - D. 防具は各自で用意してください。指定防具と同類の物であれば選手個人の防具を使用可能です。
*(拳・足 甲サポーターは中身がスポンジ製で表は布製のものを使用)。
 - E. 各クラス共テーピングは可。過度のテーピングは不可。バンテージの着用は不可。
 - F. レッグサポーター内のプラスチックパットは禁止。つけて試合を行ったら失格。
 - G. 一般上級クラス出場者は素手素足のうえファウルカップ着用のこと。

【型ルール】

①正確さ（手の握り・目付き・下半身のふらつきなど）

②気合・気迫

③優美さ

④緩急

⑤難易度 の5項目から判定をする。判定は審判3名による旗判定とする。

※試合形式はトーナメント方式で行う。※創作型は禁止、茶髪・金髪は禁止、必ず清潔な空手着を着用してください。

【WMKO 日本硬式空手道ルール（防具付きポイント制）試合規定】

・少年部 1 分 30 秒、一般部は 2 分間 1 本勝負制。延長戦 1 分間（先取り 1 本）

・加点方式

・5 点以上の差を生じた時 1 本と見なし試合終了

・3 連続技が極まった時 1 本とする

・場外注意は相手に 1 点与える

・反則注意は 2 回で失格負けとする

・延長戦は先取り 1 本勝ちとする。最終延長戦の判定はマスト方式とする（主審と副審は必ずどちらかに旗を上げる）

・技有りは 1 点とする。但し上段蹴りは 1 本又は 2 点とする。

当ルールは、公平かつ正確な審判を行う事、及び選手の試合中における規律ある行動の保持を目的としています。

有効技

1 勝負は 1 本、あるいは判定による勝ち、或いは反則、失格による負けによって決定する。

2 ポイントにおいては、ポイントの多い方を勝ちとする。（5 ポイントの差が生じたときは、1 本となり試合は終了とする）

3 足払いから倒れた相手への寸止めによる攻撃を決めた場合ポイント 1 とする。

4 攻撃目標は、次のとおりとする。

（1）安全防具面部（面部の顔面部及び顔面部から耳側部の部分）

（2）安全防具胴部（胸部と腹部及び防具の側面）

1 本及び技有りの判定基準

1 1 本及び技有りの判定は次の各項による。

2 （1）基本的な正しい姿勢、かつ充実した気迫と適正なる間合いで有効な威力 ある突き、蹴り、打ち、当てが定められた部位（相手の顔面、中段胸部 と腹部）に充分コントロールして当て、極め、相手のバランスを崩し、倒し、残心を示した場合。

（2）3 連続技が確実に極まった時。（3 連続技とは相手に技有りを 3 本連取し、その間相手の技有りを挟まない場合）

（3）5 ポイントの差が生じた場合。

（4）打撃技のダメージにより体がふらついている場合。

3 技有り（ポイント）は、前項で決められた技で、1 本に近い技である場合を技有りとする。この場合、上段の蹴り技は 2 ポイント、それ以外の技は 1 ポイントとする。

4 時間切れの合図と同時にかけた有効な技は認める。但し、主審の「止め」の合図の後の技は一切認めない。

5 試合者双方が場外に出た時かけた技は無効とする。但し、攻撃した者が瞬間場内にあり、主審の「止め」の合図の前にかけた有効な技は認める。

6 次の場合は充分であっても 1 本と認めない。（イ）相手をつかんだ時（空手衣・安全防具）（ロ）次の技に繋げる足払いで、相手を転倒制圧した時、瞬間的に仮当て（寸止め）にて極められなかった場合。

反則技（禁止事項）

1 禁止される技は次のとおりとする。

2 安全防具以外の部位への直接加撃

3 股間部への加撃（金的）

4 背面への直接加撃

5 転倒者への直接加撃

6 下肢への蹴り技（足底での足払いは可、足甲での蹴りは不可）

7 投げ技

8 バックハンド

9 フック、アッパー

10 膝蹴り

11 掌底打ち、横からのフック気味の掌底。側面に当てる掌底打ちは禁止。

12 胴回し回転蹴り

13 技の掛け逃げ

14 関節技

15 禁止される動作

（1）極端な場外逃避、時間を空費するための行為

（2）掴んだり組み付いたり、或いは暴力的な体当たり

（3）罵倒、挑発的言動、相手の人格を無視するような言動、態度

（4）技を決めた後、故意に試合場内を逃げ回ること

16 故意に場外に逃れた場合、一度目は警告とする。その後、二度目からは相手にポイント 1 が加点される。

- 1 7 警告の後、注意 1 でポイント 1
- ・注意 2 で減点 1 となりポイント 2
 - ・注意 3 で失格とする

優劣の判定基準

(1.～順に判定時の優位とする)

- 1 試合時間内に 1 本、技有り、反則、失格負けの無い時は、主審、副審が協議の上、次の各項により総合的に優劣を判断する。
- 2 反則注意の有無
- 3 攻撃、手数、の多少
- 4 技有りに近い技の有無
- 5 気迫戦意の度合い
- 6 場外注意の有無と場外退避の有無
- 7 試合態度の優劣

●防具規定

- ・K-プロテクターヘッドガード（マーシャルワールド製）《スーパーセーフ面使用可》
- ・拳サポーター（硬質不可）《全空連寸止め用とフルコンタクト空手用拳サポーターも使用可》
- ・足甲サポーター（ウレタン製不可）《基本スポンジタイプ採用》
- ・胴（硬式マーシャルワールド製）《テコンドー胴可、硬質不可》
- ・ファウルカップ（プラスチック製）《ムエタイ等鉄製不可》
- ・ケガ防止のため中学生以上はマウスピース着用。

●注意点

- 1 ローキックは基本反則
 - ・小・中学生は無し。
 - ・高校生以上は足底でのローキック繋ぎの攻撃のみ有り。又、足底ローキックでの足払いからの下段突蹲踞姿勢でポイント 1 とする。
- 2 判定に対するクレームは、一切受け付けない。その際主審の指示に従わない場合選手はその場で失格、責任者及び団体自体の大会退場もあり得る。
尚、試合を撮影したビデオによる判定は如何なる場合も行われぬ。全てはその場の担当審判団により決するものである。
- 3 タトゥー（刺青）を入れている者の試合出場は青少年への影響を考慮して基本禁止とします。
但し、大会当日運営委員会の許可を得れば T シャツと肌色テーピングで隠し出場可能である。

【新ルール ケイオス MAX】

試合時間 ジュニア 本戦 1 分 30 秒 延長 1 分 マスト判定

一般 本戦 2 分 延長 1 分 マスト判定

*先取り 7 ポイント *同ポイント判定

1. 上段 3 連打 3point ダウンは 4 ポイント 2 回で 1 本勝ち
2. 上段 2 連打 2point
3. 上段単発打はノーポイント
4. フック、アッパー禁止 *コンビネーションのロングフックのみ可
5. バックスピンチョップ禁止
6. 肘打ち禁止
- *減点 1 で 3 ポイント相手へ
- *原点 2 で失格
7. 上段蹴り 3point
8. 中段蹴り 1point *中段蹴りは基本ダメージを取る。
9. 掴み、投げ。抱える行為禁止
10. 後ろからの攻撃禁止
11. 相手を倒し決めのポーズ 1point
12. 一般部、女子、Jr.は K-プロテクター及びスーパーセーフ面着用、指定拳サポーター、足甲サポーター及びファウルカップ着用義務。鉄製ファウルカップ禁止。テーピング、バンテージ禁止。

【フルコンタクト空手ルール 指定防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。
フルコンタクト空手ルールの拳サポーターのメーカー指定はありません。

- ヘッドガード金網面(幼年~高校生)
プラスチック面も使用可
メーカーの指定無し



- ヘッドガード飛沫防止マウスシールド(任意)
メーカーの指定無し



- 拳サポーター(幼年~高校生)
フルコンタクト用拳サポーター
メーカーの指定無し



- パンチンググローブ(一般)
メーカーの指定無し



【フルコンタクト空手ルール・硬式空手ルール・アマチュア MMA ルール共通防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。
※メーカーの指定はありません。 ※防具付き硬式空手ルールは膝サポーターの必要はありません。

- 布製レッグガード



- 布製膝サポーター



- ファールカップ



- 女性用チェストガード
(中学生以上着用義務)



- 女性用アンダーガード
(着用任意)



※足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》
※ファウルカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》

【硬式(防具付き)空手ルール 指定防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

- 布製拳サポーター
メーカーの指定なし



- 拳サポーター(幼年~一般)
全日本硬式空手道連盟公認



- Kプロテクター (マーシャルワールド製)
■スーパーセーフ面使用可



- K ボディープロテクター
マーシャルワールド製



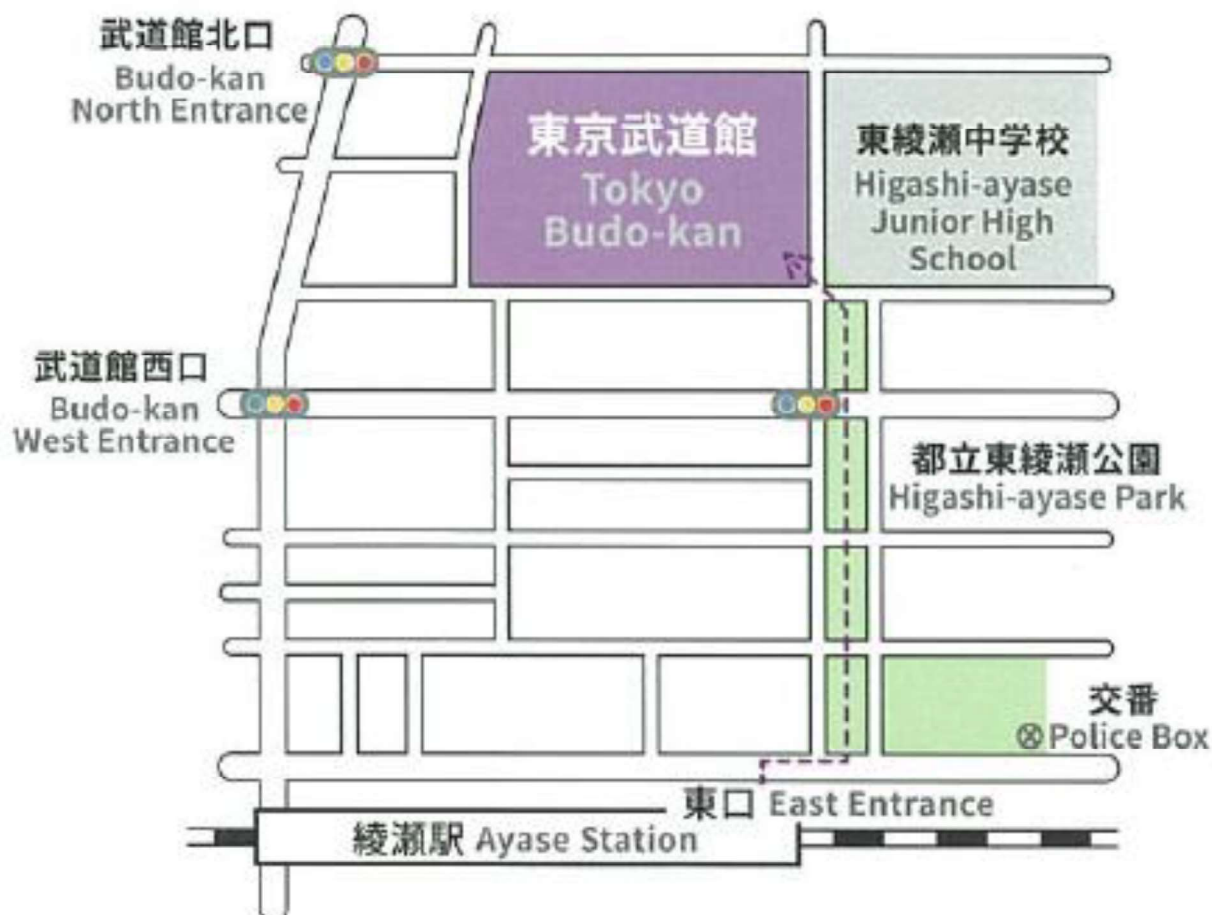
- 胴プロテクター (硬質不可)
メーカーの指定なし



●防具規定

- ・K-プロテクターヘッドガード (マーシャルワールド製) 《スーパーセーフ面使用可》
- ・拳サポーター (硬質使用不可、全空連寸止め用使用不可) 布製のみ使用可。
- ・足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》
- ・胴 (硬式マーシャルワールド製) 《テコンドー胴可、硬質不可》
- ・ファウルカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》

会場へのアクセス方法



住所・交通

[東京武道館 1F 大武道場]

所在地: 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1

TEL:03-5697-2111

■交通機関:

「新宿駅」から JR 山手線に乗り、「西日暮里駅」で東京メトロ千代田線に乗り換えて「綾瀬駅」へ。「綾瀬駅」から徒歩 5 分で東京武道館です。